

2026 年 4 月 28 日

各 位

**PPA モデルによる太陽光発電設備を新潟浄化センターに導入、
4 月 1 日より電力供給を開始**

株式会社 NJS

株式会社大原鉄工所、SBI スマートエナジー株式会社、上越マテリアル株式会社、株式会社 NJS の 4 社で構成される特別目的会社「株式会社カーボンニュートラル新潟」は、新潟浄化センターへの太陽光発電設備の設置工事を完了し、2026 年 4 月 1 日より電力供給を開始いたしました。

1. 本事業の背景と目的

本事業は、新潟県が保有する下水処理施設の未利用地を有効活用し、再生可能エネルギーの導入を推進するオンサイト PPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約^{*1}）モデル事業です。新潟県下の下水処理施設としては初の事例となり、新潟県が進める「2050 年カーボンニュートラル」の実現に向けたプロジェクトとして、県有施設の CO₂ 排出量削減に貢献します。

2. 環境への貢献と導入効果

本事業による年間想定発電量は約 86.8 万 kWh を見込んでおり、これにより年間約 368 トンの CO₂ 排出量を削減^{*2}する計画です。

また本事業では、カーボンニュートラル新潟が設備を所有し維持管理を行うため、新潟県は初期投資やメンテナンス費用を負担することなく、クリーンな電力を長期間安定的に利用することが可能です。

※1 事業者は需要家（新潟県）から保有施設のスペース（未利用地）の供給を受け、発電設備の設置・運用・保守を実施。需要家はそこで発電された電気を購入する仕組み。

※2 環境省・経済産業省「電気事業者別排出係数（令和 5 年度実績）」における全国平均係数（0.000423t-CO₂/kWh）を用いて算出。

3. 事業の概要

契約先	施設名	所在地	事業者	導入容量	想定平均 年間発電量	電力供給期間
新潟県	新潟浄化 センター	新潟県新潟市 東区下山 3丁目 680	株式会社カーボン ニュートラル新潟	908.8kW	868,820kWh	2026年4月1日～ 2046年3月31日 (20年間)

4. 太陽光発電設備外観



以 上